

人材育成事業 ～取り組み事例紹介～

市では、市民が主役のまちづくりを推進するため、さまざまな年代や分野に対応した、地域の担い手となる人材の育成・発掘に力を入れています。事業に参加した方の声を紹介します。



スポーツリズムトレーニングを指導する
「ぬま大学ラボ」第2期生の袖野 洸良さん

■アクティブコミュニティ塾

40歳代以上の経験豊富な世代を対象とした連続講座を通して、地域の様々な問題解決に向けた活動などに積極的に取り組む人材の育成と発掘を行い、地域コミュニティの活性化を図ります。

●実績（修了者）

第1期（平成28年度）～第5期（令和2年度）のべ71名

■ぬま大学

20～30代の若者を対象とした、「気仙沼で何かやってみたい」という思いを形にする実践塾です。約半年間の講義を通して、自分と地域を知りながら、気仙沼で実行するプラン（＝マイプラン）を作成します。また、これからのまちづくりに大切なテーマを学び、深めていく「ぬま大学ラボ」という3か月間のプログラムもあります。

●実績（「ぬま大学」の修了者）

第1期（平成27年度）～第6期（令和2年度）80名

■アクティブ・ウーマンズ・カレッジ

女性を対象とした連続講座を実施し、地域・職場・ボランティアなど様々な分野で活躍する人材の育成を目指します。

●実績（修了者）

第1期（平成28年度）～第4期（令和元年度）のべ56名

■気仙沼の高校生マイプロジェクトアワード

高校生が「気仙沼のために何かやってみたい！」という想いを原点に、身の回りの課題や関心をテーマにプロジェクトを立ち上げ、実行し、地域の人に向けて発表します。

●実績（修了者）

第1回（平成29年度）～第4回（令和2年度）のべ67名

幼児の防災意識を高めたい

高校で取り組んでいる課題研究を深めたいと思い、マイプロジェクトアワードに参加しました。私は小学校1年生の時に震災を経験しました。災害を経験したことがない幼児が、突然起こる災害に対応できるようにという思いから、絵本やゲームといった防災の一次行動を身につけてもらうための防災学習案を作成しました。

そして、総合計画のワークショップやマイプロジェクトアワードに参加した時につなが



た地域の方に協力いただき、実際に幼児たちに自作した防災学習を体験してもらいました。体験を通して、幼児たちが「ダンゴムシのポーズ」という一次行動を覚えてくれたことが特にうれしかったです。それを見ていた親御さんも喜んでくれました。

震災の経験を子ども達に伝えることで、その子の命を救えるかもしれないし、防災の考え方が変わるんじゃないかと思っています。それが私にとっての活動の魅力であり、意義になっています。

今後は幼児たちが大人の指示がなくても自分で身を守れるようになるために、幼児たちが防災について自主的に考え学べる新しい学習案を考えたいです。

—高校生マイプロジェクトアワード—



なかの あいな
中野 愛菜 さん

Profile / 2003年生まれ、鹿折出身。気仙沼高校3年生。昨年マイプロジェクトアワードに参加。現在は「幼児の防災意識を高めるには」というテーマで活動を行っている。また、全国高校生マイプロジェクトアワード2020全国 Summitに出場し、ベストエコシステム賞を受賞した。

—アクティブコミュニティ塾—



さやま まゆみ
佐山 真由美 さん

Profile / 1967 年生まれ、松岩出身。鼎が浦高校卒業後、27 年間気仙沼を離れ、8 年前に気仙沼に U ターン。アクティブコミュニティ塾第 5 期生。現在、市内の事業所で営業職として勤務。市民、高校生などを巻き込んだまちおこしを計画中。

文化施設エリアの新たな魅力を発信したい

気仙沼に戻ってきて 8 年になります。震災後、市外から移住された方々の気仙沼を盛り上げる活動を見聞きし、また朝ドラ、気仙沼湾横断橋開通など「話題性盛りだくさんの気仙沼市に便乗したい」と思い、アクティブコミュニティ塾に参加しました。

リアス・アーク美術館周辺、ケー・ウエーブ、気仙沼西高校跡地周辺に現在ある文化施設を有効活用し、文化・芸術・自然・観光のための

「巨大公園施設を作りたい」という身の丈以上の未来構想プランを発表しました。このエリアは季節感満載でおしゃれなスポットがたくさんあります。しかし、アクセスが悪く、訪れにくいという面もあります。まずはこのエリアに目を向けてもらえるイベントを企画し、身近なスポットとして知ってもらえるきっかけを作りたいと思っています。

気仙沼には独自の文化や歴史など自然以外の魅力もたくさんあり、目線を変えてみると色々な発見があります。また、市内にはさまざまな活動を行っている団体が多数あるのを今回知りました。「目指す気仙沼作りの目的は同じ」だと思うので「みんな一丸となりいい街を作りたい」という気持ちで活動していきたいです。



—ぬま大学ラボ—



そでの みつよし
袖野 洸良 さん

Profile / 1983 年生まれ、九条出身。一般社団法人気仙沼スポーツ LABO 代表理事。ぬま大学ラボ第 2 期生。スポーツリズムトレーニング協会認定インストラクターでもあり、「リズムを変える。すべてが変わる。」をコンセプトに東北各地でスポーツリズムトレーニングを実施している。

スポーツで地域を元気に



リズムジャンプ体験会の申し込み (二次元コード)

私は長年、バスケットをしてきました。震災をきっかけに、自分が楽しむためだけではなく、様々な人がバスケットができる環境を作っていきたいと思うようになり、震災後に本格的な活動をスタートしました。震災後の 2013 年には、小学生で構成される「ミニバスケットボール」のスポーツ少年団チームを作ったり、中学生向けの団体を設立しました。

また、近年では子どもたちにスポーツをより好きになってほしい、また大人・高齢者にも運動環境・習慣を整えていきたいという思いから、リズム感を整えて運動パフォーマンスを向上させる「スポーツリズムトレーニング」に出会い、活動してきました。スポーツチームに出向

いての講習会や高齢者向けのリズムステップの講習会を行っています。どの現場に行っても、みんな笑顔で取り組んでくれます。そして、何より楽しくスポーツをしてくれることが一番うれしいです。

今後は運動環境や運動習慣をどうしたら確立できるのかをリズムトレーニングを通して伝えていきたいです。

【リズムジャンプ体験会を実施します!】

日時: 6月20日(日) 10時から11時、**場所:** F.C.U.P、**対象:** 一般の方(親子での参加大歓迎)、**参加費:** 1,000円(小学生以下無料)、**持ち物:** 動ける服装、運動靴、飲み物等、**申し込み:** 二次元コードから